

No・オプション名	10) プラウ用投雪制御装置
使用機械	除雪トラック
使用工法	新雪除雪、拡幅除雪
使用場所	道路(市町村道、県道、国道、高規格道、高速道)
使用法	<p>プラウによる新雪除雪や拡幅除雪は、高速で作業を行うためプラウからの排雪が遠くへ投雪される。一般道の人家、高速道などの非常電話などでは飛雪の直撃を避ける必要がある。また、跨線橋、橋梁区間などでは、遠くへ投雪することは、危険である。そのような作業箇所では、车速を低下せず運転席からのレバースイッチ操作により飛雪制御板を張り出して投雪距離を抑制する。また、飛雪の直撃を避けたい対象物がなく、遠くへ投雪可能な地点では飛雪制御板を格納してプラウからの排雪が遠くへ投雪されるようにする。</p>
機能構造	<p>飛雪制御板はプラウ端部に装着され、油圧シリンダのロッドの伸縮により軸を支点として揺動する構造となっている。プラウによる除雪時、路面の雪はプラウエッジ部で地面と分離されプラウ前面の曲面に沿って加速し投雪されるが、プラウ背面に格納されている飛雪制御板をプラウ端部から張り出すと、プラウ端部から投雪されようとする雪が投雪方向を変えられ制御され、プラウ直近に投雪される。 飛雪制御板の作動は運転席でレバースイッチを操作し、油圧シリンダを伸縮させて行う。</p> <div data-bbox="341 1169 1378 1352" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="550 1391 641 1424" data-label="Caption"> <p>タイプ1</p> </div> <div data-bbox="1086 1391 1193 1424" data-label="Caption"> <p>タイプ2</p> </div> <p>写真 プラウ用投雪制御装置(右側写真2枚で1種類、左側2枚で1種類。)</p> <p>写真には、2種類のプラウ用投雪制御装置を示す。意図するところは同じであるが、左側のタイプ1は、プレートをプラウ側端面に沿って降ろすことにより、雪の流れを阻害している。右側のタイプ2は、曲面の板が雪の流れを阻害する。(右側が通常の状態、左側が投雪制御状態である。)</p>
特徴	<p>雪の投雪方向を変えるためにプラウの進行角や车速を変更する必要がなく、飛雪制御板を閉じるだけでよいので、一定车速で効率の良い除雪が可能となる。</p>
留意事項	

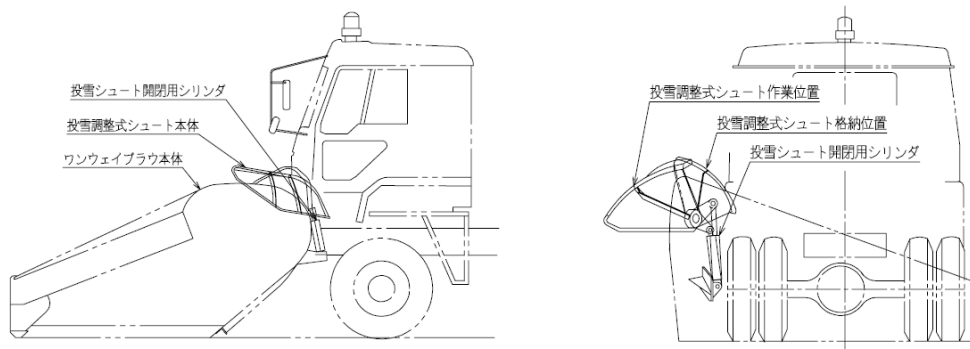


図 プラウ用投雪制御装置の外観

図・写真



写真 投雪制御装置による除雪作業



写真 投雪制御装置

備考